

INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

# TOKYO IDWR

東京都感染症情報センター

## 東京都感染症週報

2014年第37週  
(9月8日～9月14日)

- \* 2014年9月17日現在の情報により作成しています。  
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。  
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>
- \* 今週は月報告(2014年8月)も掲載しています。

平成26(2014)年9月18日発行

編集・発行

東京都健康安全研究センター  
健康危機管理情報課

電話：03-3363-3213(直通)  
FAX：03-5332-7365  
e-mail：idsc@tokyo-eiken.go.jp

## 全数把握対象疾患 報告数（一類～四類） 2014年37週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		34週	35週	36週	37週	年累計	37週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	急性灰白髄炎							
	結核	88	83	88	75	2,861	393	18,194
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群 *1							
	鳥インフルエンザ(H5N1)							
指定	中東呼吸器症候群 *2							
	鳥インフルエンザ(H7N9) *3							
三類	コレラ					3		3
	細菌性赤痢			4		27	2	76
	腸管出血性大腸菌感染症	18	13	27	9	295	86	3,226
	腸チフス	1		5	3	19	2	34
	パラチフス	1		1		7		13
四類	E型肝炎				1	19	1	106
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎		1			28	3	396
	エキノコックス症							14
	黄熱							
	オウム病					2		7
	オムスク出血熱							
	回帰熱							1
	キャサヌル森林病							
	Q熱							1
	狂犬病							
	コクシジオイデス症							1
	サル痘							
	重症熱性血小板減少症候群 *4						2	55
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	チクングニア熱					2		9
	つつが虫病					5		114
	デング熱	2	19	35	26	114	41	247
	東部ウマ脳炎							
	鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)							
ニパウイルス感染症								
日本紅斑熱						11	138	
日本脳炎							1	

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		34週	35週	36週	37週	年累計	37週	年累計
四 類	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
	ブルセラ症					4		10
	ベネズエラウマ脳炎							
	ヘンドラウイルス感染症							
	発しんチフス							
	ボツリヌス症							1
	マラリア		1	2	4	23	4	49
	野兔病							1
	ライム病		1			1		9
	リッサウイルス感染症							
	リフトバレー熱							
	類鼻疽							
	レジオネラ症	3	2	2	1	72	21	844
	レプトスピラ症				1	2	1	16
ロッキー山紅斑熱								
2014/9/17集計								

\*1 病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

\*2 病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る。2014年7月26日より新たに追加指定された。

\*3 2013年5月6日より新たに追加指定された。

\*4 病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。2013年3月4日より新たに追加指定された。

### ( 全数把握対象疾患のコメント・一類～四類 )

〈二類感染症〉

**結核 75件** 肺結核 24件、その他の結核 13件、肺結核及びその他の結核 5件、無症状病原体保有者 31件、疑似症 2件、年齢は10代 1件、20代 7件、30代 5件、40代 12件、50代 10件、60代 14件、70代 16件、80代 7件、90歳以上 3件、推定感染地は国内 75件であった。

〈三類感染症〉

**腸管出血性大腸菌感染症 9件** 患者 7件、無症状病原体保有者 2件、血清型・毒素型はO26 VT1 2件、O103 VT1 2件、O145 VT2 1件、O157 VT1・VT2 2件、O157 VT2 1件、O157 VT型不明 1件、年齢は10歳未満 2件、10代 4件、20代 2件、60代 1件、推定感染地は国内 9件、推定感染経路は経口感染 2件、接触感染 1件、不明 6件であった。無症状病原体保有者の2件は、第35週に報告された患者と同一施設の利用者及びその家族であった。

**腸チフス 3件** 患者 2件、無症状病原体保有者 1件、年齢は20代 1件、30代 2件、推定感染地は国内 2件、ネパール 1件、推定感染経路は経口感染 2件、不明 1件で、全て第36週に報告された患者と同一飲食店の利用者及び職員であった。

〈四類感染症〉

**E型肝炎 1件** 患者、年齢は20代、推定感染地は国内、推定感染経路は経口感染(生レバー)であった。

**デング熱 26件** 患者 26件、病型はデング熱 26件、血清型は1型 2件、4型 1件、不明 23件、年齢は5歳未満 2件、10代 3件、20代 9件、30代 2件、40代 6件、50代 4件、推定感染地は国内 25件、マレーシア又はシンガポール 1件であった。

**マラリア 4件** 患者 4件、病型は熱帯熱 2件(推定感染地ナイジェリア)、三日熱 1件(推定感染地パプアニューギニア)、不明 1件(推定感染地インド)、年齢は30代 2件、40代 1件、50代 1件であった。

**レジオネラ症 1件** 病型は肺炎型、年齢は50代、推定感染地は国内、推定感染経路は塵埃感染であった。

**レプトスピラ症 1件** 患者、年齢は50代、推定感染地は国内、推定感染経路は水系感染(淡水でのカヤック)であった。

※ 第36週該当分として〔四類〕デング熱 1件(推定感染地は国内)、レジオネラ症 1件の追加報告があった。

## 全数把握対象疾患 報告数（五類） 2014年37週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		34週	35週	36週	37週	年累計	37週	年累計
五 類 ( 全 数 届 出 )	アメーバ赤痢	4	7	6	6	162	13	792
	ウイルス性肝炎 (A型・E型を除く)			1		38	3	173
	急性脳炎 *1	1		2		36	4	341
	クリプトスポリジウム症			1		75		82
	クロイツフェルト・ヤコブ病		1			9		122
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症		1	1	1	38	3	190
	後天性免疫不全症候群	8	7	14	8	366	18	1,068
	ジアルジア症		1		1	12	1	44
	侵襲性インフルエンザ菌感染症 *2			1	1	18	1	138
	侵襲性髄膜炎菌感染症 *2		1			6		25
	侵襲性肺炎球菌感染症 *2	5		1		156	10	1,257
	先天性風しん症候群					3		8
	梅毒	5	10	9	9	359	26	1,163
	破傷風				1	9	4	91
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症					3		35
	風しん	2		5	1	85	5	283
麻しん		2	1		87	1	446	
2014/9/17集計								

\*1 ウェストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

\*2 2013年4月1日より新たに追加指定された。

### （全数把握対象疾患のコメント・五類）

〈五類感染症〉

**アメーバ赤痢 6件** 病型は腸管 5件、腸管及び腸管外 1件、年齢は30代 1件、40代 2件、60代 3件、推定感染地は国内 5件、国内又は国外(渡航先不明) 1件、推定感染経路は不明 6件であった。

**劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1件** 血清型はA群、年齢は20代、推定感染地は国内、推定感染経路は不明であった。

**後天性免疫不全症候群 8件** AIDS 4件、無症候キャリア 4件、AIDS患者の年齢は30代 3件、60代 1件、無症候キャリアの年齢は20代 2件、30代 1件、40代 1件、推定感染地は国内 7件、不明 1件、推定感染経路は性的接触 7件(同性間 6件、異性間 1件)、不明 1件であった。

**ジアルジア症 1件** 年齢は30代、推定感染地は国内、推定感染経路は経口感染であった。

**侵襲性インフルエンザ菌感染症 1件** 血清型は未実施、年齢は80代、推定感染地は国内、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染、ヒブワクチン接種歴は不明であった。

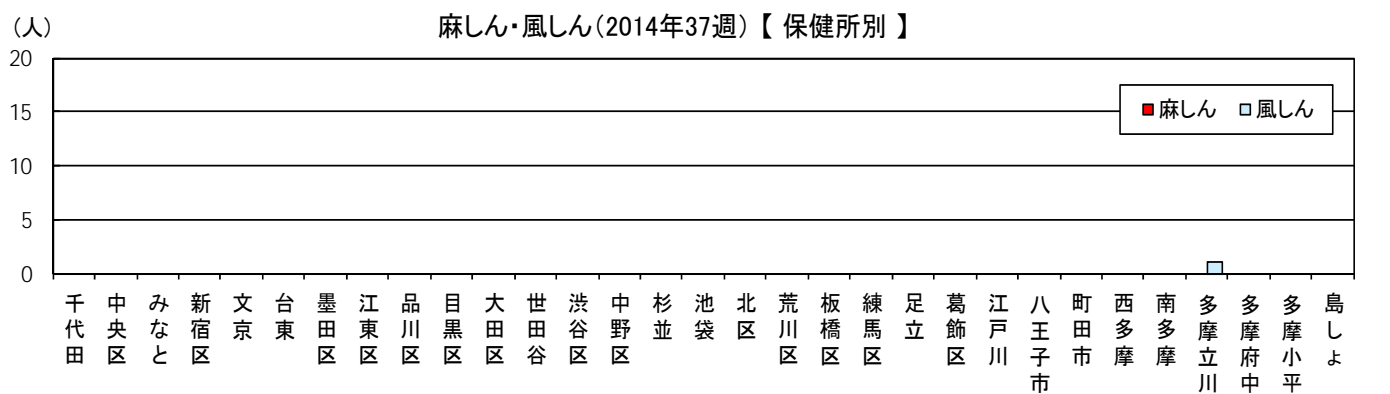
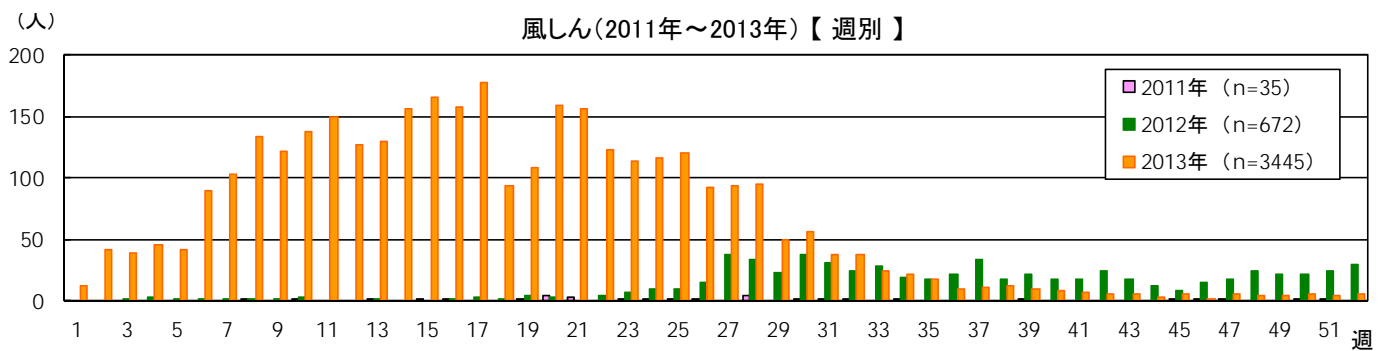
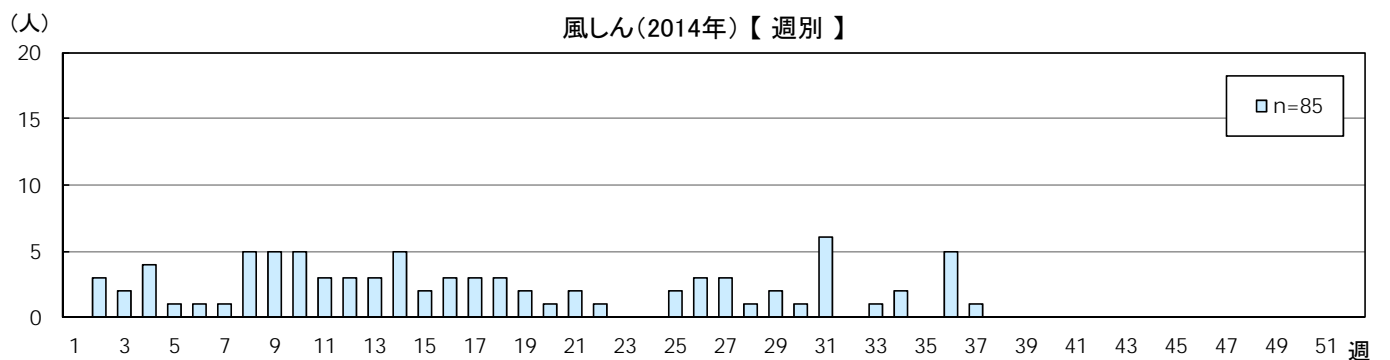
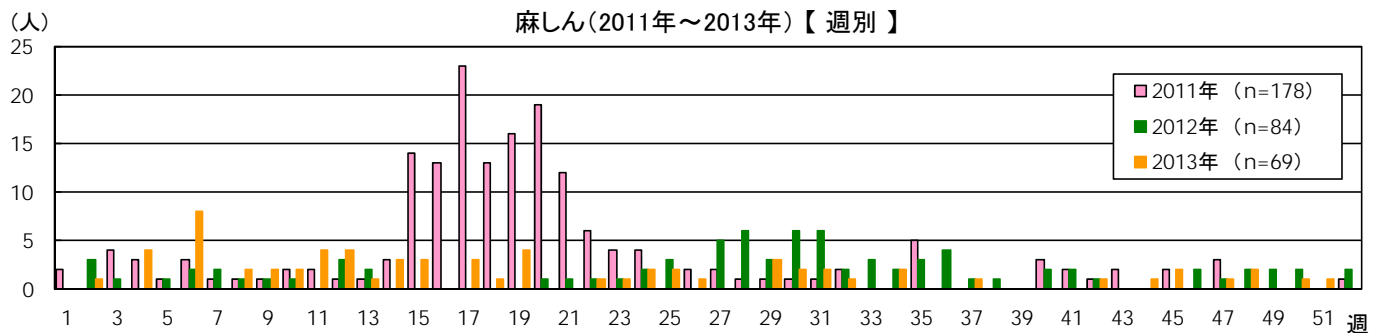
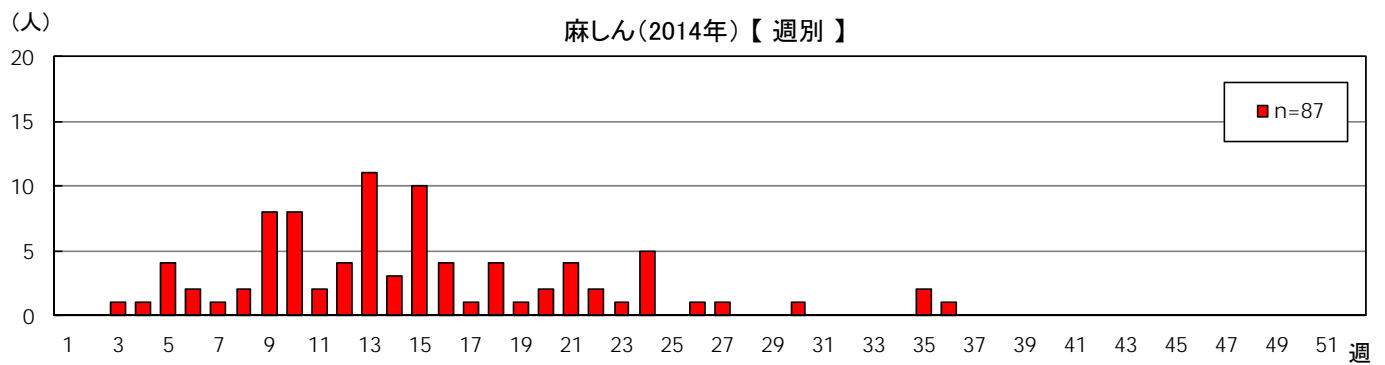
**梅毒 9件** 早期顕症梅毒Ⅰ期 1件、早期顕症梅毒Ⅱ期 5件、無症候梅毒 3件、年齢は20代 1件、30代 2件、40代 6件、推定感染地は国内 9件、推定感染経路は性的接触 9件(同性間 7件、異性間 1件、性別不明 1件)であった。

**破傷風 1件** 臨床診断例、年齢は60代、推定感染地は国内、推定感染経路は創傷感染であった。

**風しん 1件** 検査診断例、年齢は5歳未満、推定感染地は国内、推定感染経路は不明、風しん含有ワクチン接種歴は1回接種済みであった。

※ 第36週該当分として〔五類〕侵襲性インフルエンザ菌感染症 1件(80代、血清型未実施、ワクチン接種歴不明)、後天性免疫不全症候群(無症候キャリア) 2件の追加報告があった。

# 全数把握対象疾患(麻しん・風しん)報告数(週別・保健所別)



## 定点把握対象疾患 報告数 2014年37週

定点種別	対象疾患	2014年					報告医療機関数	定点医療機関数
		34週	35週	36週	37週	定点当たり		
小児科	RSウイルス感染症	60	79	120	150	0.58	257	264
	咽頭結膜熱	93	105	116	107	0.42		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	176	201	268	335	1.30		
	感染性胃腸炎	748	829	960	941	3.66		
	水痘	102	103	77	97	0.38		
	手足口病	215	263	261	304	1.18		
	伝染性紅斑	81	67	112	98	0.38		
	突発性発しん	165	167	187	174	0.68		
	百日咳	3	4	7	3	0.01		
	ヘルパンギーナ	530	470	446	401	1.56		
	流行性耳下腺炎	85	110	72	66	0.26		
	川崎病 *1	1	2	6	3	0.01		
	不明発しん症 *1	29	28	25	41	0.16		
インフルエンザ	インフルエンザ *2	3	6	6	16	0.04	404	419
眼科	急性出血性結膜炎				1	0.03	37	39
	流行性角結膜炎	28	28	24	22	0.59		
基幹	細菌性髄膜炎 *3	1					25	25
	無菌性髄膜炎	1	2	7	5	0.20		
	マイコプラズマ肺炎	5	5	5	9	0.36		
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)				1	0.04		
	感染性胃腸炎(ロタウイルス) *4							
	インフルエンザ入院							

2014/9/17集計

\*1 不明発しん症、川崎病 は東京都が独自に指定する疾患である。

\*2 鳥インフルエンザを除く。

\*3 インフルエンザ菌、髄膜炎菌、肺炎球菌を原因として同定された場合を除く。

\*4 病原体がロタウイルスであるものに限る。2013年42週より開始

### (今週の注目される定点把握対象疾患)

- ・伝染性紅斑の定点当たり報告数は、依然として過去5年平均より高い値で推移している。
- ・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は、増加した。

### (定点医療機関からのコメント)

#### 大田区

- ・海外にてインフルエンザに感染 1名

#### 世田谷

- ・ヒトメタニューモウイルス感染症 1名(2医療機関より)

#### 荒川区

- ・アデノウイルス咽頭炎 1名、病原性大腸菌O1、O8、O25 各1名、サルモネラO9 1名
- ・病原性大腸菌 O1 1名

#### 板橋区

- ・ヒトメタニューモウイルス感染症 1名、病原性大腸菌 O1、O15 各1名

#### 練馬区

- ・インフルエンザA型 1名
- ・インフルエンザA型 3名

#### 葛飾区

- ・アデノウイルス胃腸炎 1名
- ・インフルエンザA型 1名
- ・マイコプラズマ肺炎 1名

#### 八王子市

- ・アデノウイルス感染症 2名
- ・アデノウイルス咽頭炎 1名

#### 西多摩

- ・インフルエンザA型 1名(2医療機関より)

#### 多摩小平

- ・カンピロバクター 1名
- ・インフルエンザA型 1名
- ・病原性大腸菌 6名

## 定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2014年37週

	小児科										
	RS ウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎
～5か月	19			13		2	1	3		7	
6～11か月	30	12		85	4	22	2	53		66	
1歳	68	19	13	140	18	96	8	99		112	
2歳	21	17	21	82	16	76	11	14		73	9
3歳	9	13	28	82	17	44	8	4		42	8
4歳	1	17	46	100	17	21	14	1		36	9
5歳	1	11	44	74	10	21	17			27	6
6歳		6	50	50	4	5	12			18	8
7歳			30	40	4	6	10			7	4
8歳		4	27	42	4	3	4			5	7
9歳		1	19	34		2	5			3	3
10～14歳		1	26	98	2	3	4		3	1	8
15～19歳			7	28	1	1	1				2
20～29歳	1	6	24	73		2	1			4	2
30～39歳											
40～49歳											
50～59歳											
60～69歳											
70～79歳											
80歳以上											
合計	150	107	335	941	97	304	98	174	3	401	66
先週比	30	-9	67	-19	20	43	-14	-13	-4	-45	-6

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。  
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹					
	川崎病	不明 発しん症	インフル エンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコ プラズマ 肺炎	クラミジ ア肺炎	感染性 胃腸炎 (ロタウイルス)	インフル エンザ 入院
～5か月		2					2				
6～11か月	1	3					1				
1歳	1	10	1		2						
2歳	1	8									
3歳		8									
4歳		5						2			
5歳		2					1				
6歳			1		1			1			
7歳		2	1		1						
8歳			1					2			
9歳		1	1								
10～14歳			6		1		1				
15～19歳			2		1						
20～29歳					2			1			
30～39歳			2		5			1			
40～49歳			1		5			1			
50～59歳				1	2						
60～69歳					2			1			
70～79歳											
80歳以上									1		
合計	3	41	16	1	22		5	9	1		
先週比	-3	16	10	1	-2		-2	4	1		

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。  
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

## 定点把握対象疾患 報告数【保健所別・定点当たり】 2014年37週

	小児科										
	RS ウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎
千代田											0.33
中央区		0.33		3.33		1.33		1.00		3.00	
みなと	1.33	0.83	0.50	2.17	0.33	0.17		0.50		1.50	0.33
新宿区	0.75	0.25	1.38	2.13		0.50	0.13	0.50		0.50	0.50
文京	1.25	0.75		0.25		1.25	0.25	0.75		0.75	0.25
台東	0.50	0.25	1.00	6.25		2.75		0.25		1.75	0.25
墨田区	2.00		0.25	0.50	0.25	0.75	0.50			1.50	
江東区	1.89	0.56	1.67	7.67	0.78	0.78	1.56	1.33		3.33	0.56
品川区	0.63	0.13	0.75	5.50	0.38	0.50	0.38	0.88		0.75	0.13
目黒区	0.20			4.20	0.60		0.20	1.00		0.80	
大田区	1.00	1.00	1.31	5.08	0.69	1.00	0.23	1.08		2.00	0.08
世田谷	0.44	0.56	0.81	2.88	0.13	1.31	0.50	0.38		2.06	0.19
渋谷区			0.25	2.25	0.25	0.75	0.25	0.25	0.25	1.25	
中野区	0.29	0.14	0.14	5.86		0.71		0.43		0.43	
杉並		0.30	1.00	4.10	0.30	0.80	0.60	0.10		0.50	
池袋	2.00		1.40	2.00		1.60				3.20	
北区		0.57	0.29	2.14	0.29	0.86	0.14	0.86		0.57	0.43
荒川区	1.75	0.25	0.25	4.25	0.50	1.25	0.25	1.75		3.25	
板橋区	0.20	0.30		1.10		1.80	0.20	0.60		0.40	0.50
練馬区	0.36	1.09	1.73	2.18	0.91	1.00	0.45	0.45		3.36	0.18
足立	0.31	1.00	1.92	5.54	0.08	2.62	0.23	0.46		1.77	1.38
葛飾区	0.13		1.50	4.75	0.63	2.13	0.38	0.88		1.50	0.25
江戸川	0.44	0.56	1.56	4.78	0.22	0.89	0.11	1.00		2.22	0.44
八王子市	1.18	0.64	3.18	5.91	1.73	0.45	0.82	0.45		0.91	0.64
町田市		0.14	2.71	9.86	0.57	2.14	2.29	0.86	0.14	1.29	
西多摩		0.38	0.50	2.63	0.50	0.13		0.88		1.50	0.13
南多摩	0.22		1.22	3.33	0.33	1.00	0.33	1.00		1.44	
多摩立川	0.50	0.21	4.07	2.71	0.14	1.50	0.43	0.50		0.64	0.14
多摩府中	0.86	0.24	1.05	1.76	0.33	1.52	0.10	0.76	0.05	1.29	0.05
多摩小平	0.27	0.40	1.67	3.07	0.33	1.67	0.40	1.00		2.60	0.13
島しょ										3.00	
東京都	0.58	0.42	1.30	3.66	0.38	1.18	0.38	0.68	0.01	1.56	0.26



	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹					
	川崎病	不明発しん症	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	インフルエンザ入院
千代田											
中央区					1.00						
みなと								1.00			
新宿区								0.50			
文京					2.00						
台東		0.25									
墨田区		0.25									
江東区											
品川区											
目黒区		0.20									
大田区	0.08	0.23	0.10		0.50						
世田谷		0.31									
渋谷区								3.00	1.00		
中野区		0.29									
杉並					1.00						
池袋					1.00		2.00				
北区											
荒川区			0.14		1.00						
板橋区		0.30	0.13	0.50							
練馬区		0.18	0.27								
足立		0.31			1.00						
葛飾区			0.23								
江戸川											
八王子市		0.45			1.00						
町田市		0.86									
西多摩		0.13	0.14								
南多摩		0.11			1.00						
多摩立川					0.50						
多摩府中	0.10	0.19	0.03		1.00		0.67	1.33			
多摩小平		0.13	0.04		3.50		0.50				
島しょ											

東京都	0.01	0.16	0.04	0.03	0.59		0.20	0.36	0.04		
-----	------	------	------	------	------	--	------	------	------	--	--

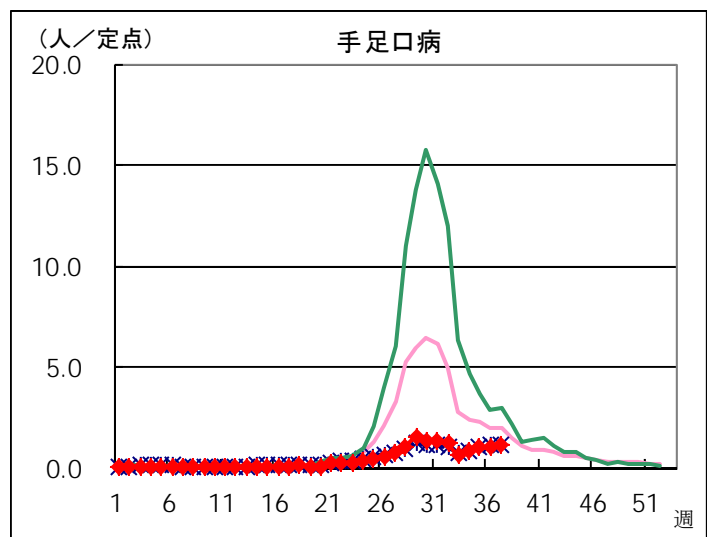
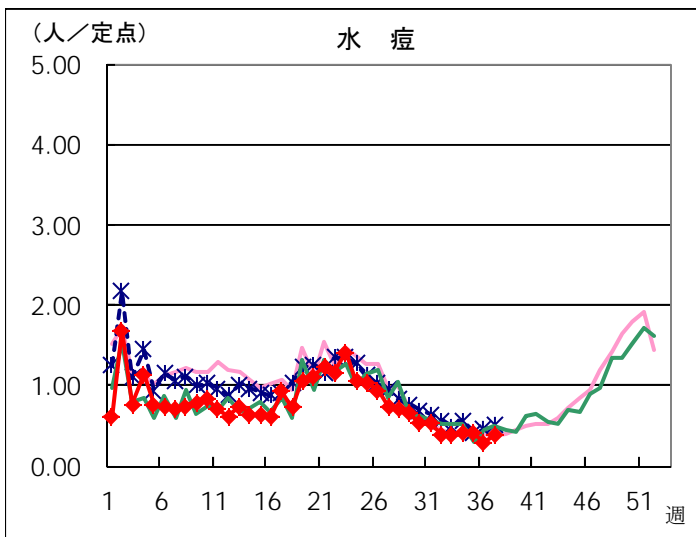
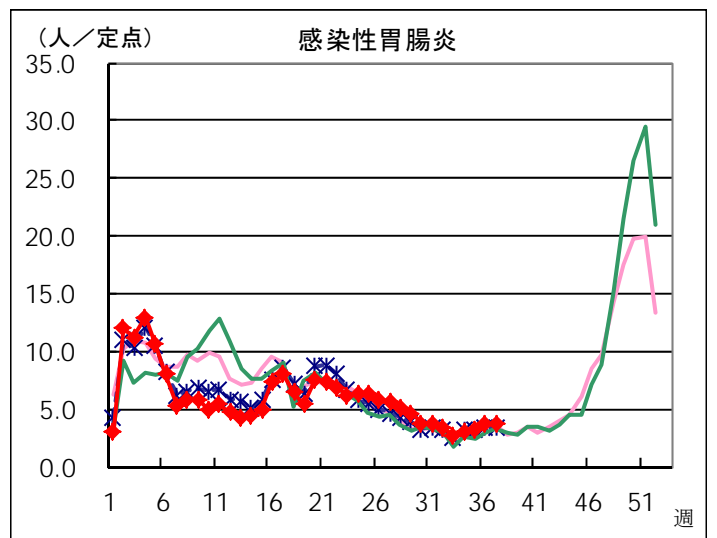
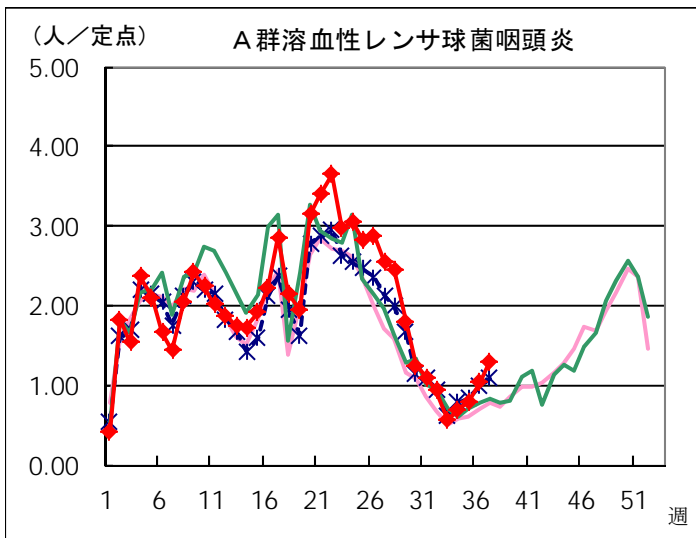
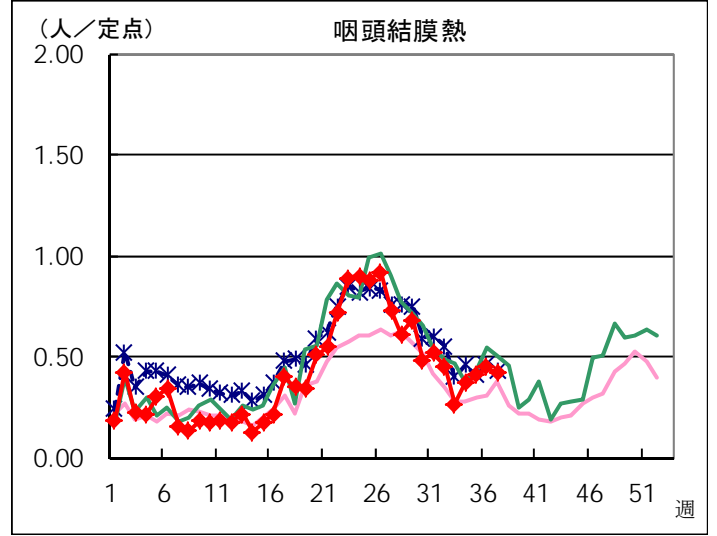
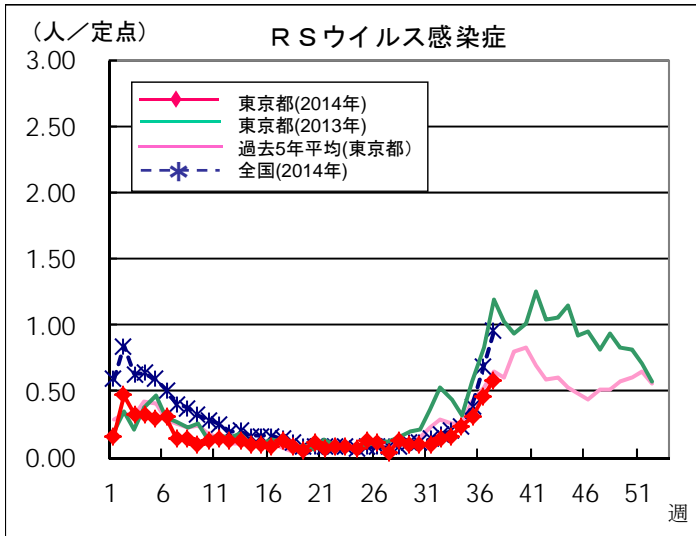
## 定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2014年37週

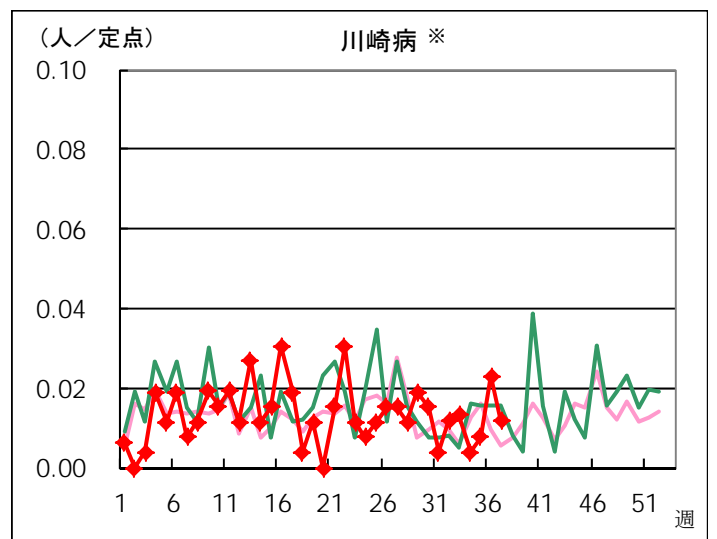
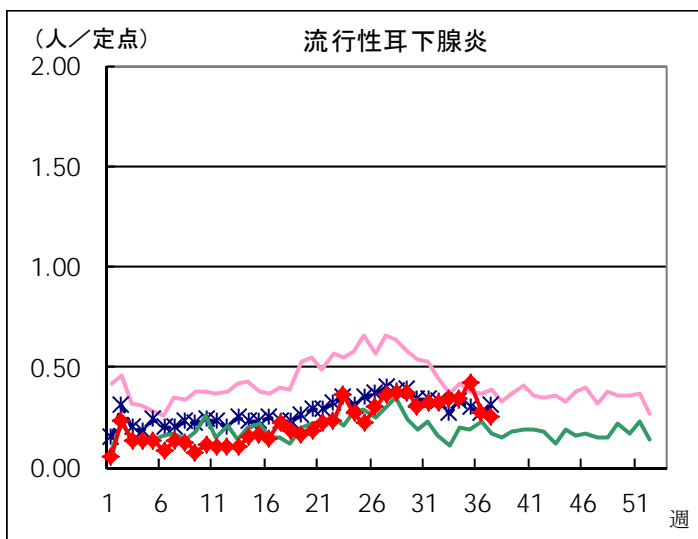
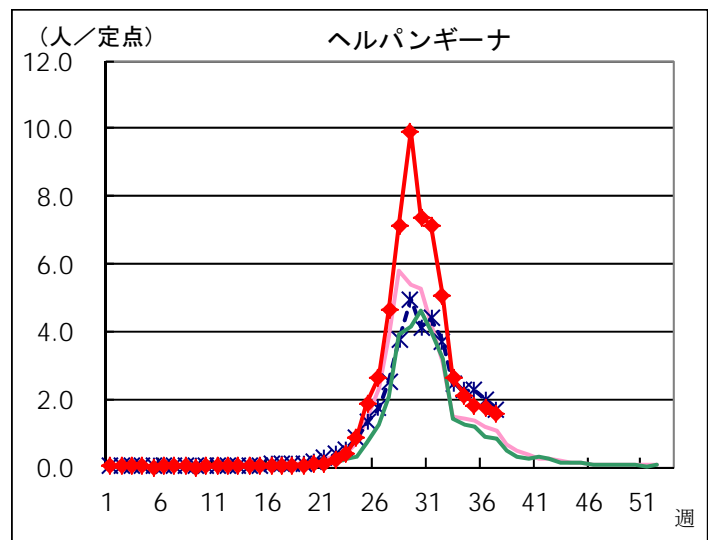
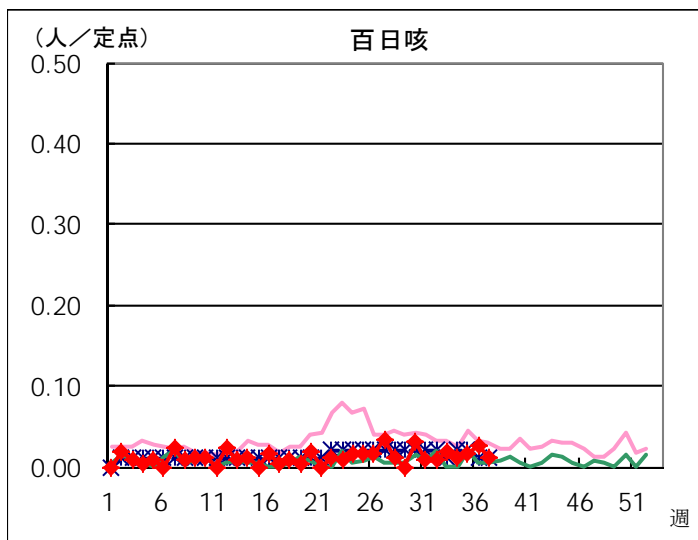
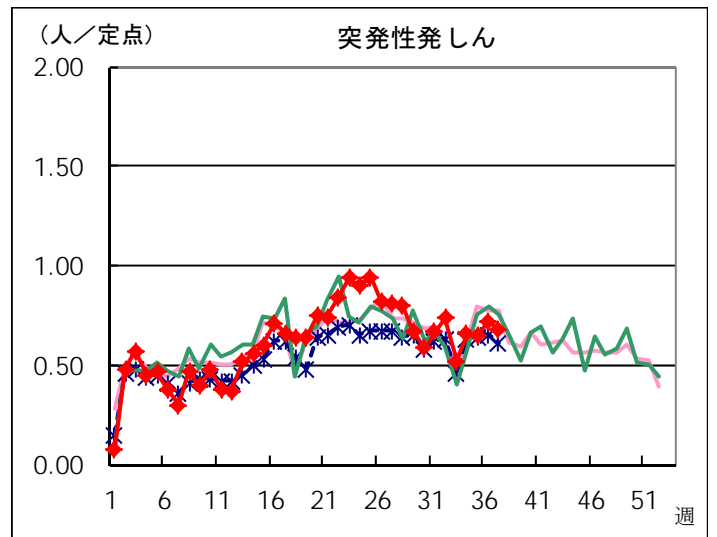
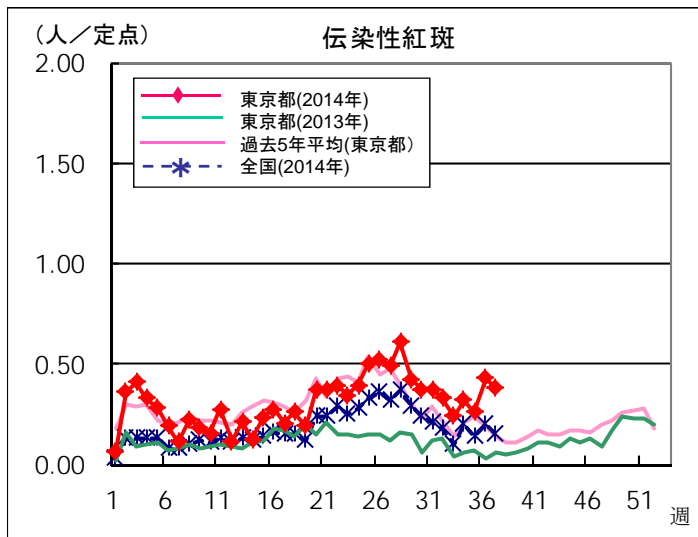
	小児科										
	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎
千代田											1
中央区		1		10		4		3		9	
みなと	8	5	3	13	2	1		3		9	2
新宿区	6	2	11	17		4	1	4		4	4
文京	5	3		1		5	1	3		3	1
台東	2	1	4	25		11		1		7	1
墨田区	8		1	2	1	3	2			6	
江東区	17	5	15	69	7	7	14	12		30	5
品川区	5	1	6	44	3	4	3	7		6	1
目黒区	1			21	3		1	5		4	
大田区	13	13	17	66	9	13	3	14		26	1
世田谷	7	9	13	46	2	21	8	6		33	3
渋谷区			1	9	1	3	1	1	1	5	
中野区	2	1	1	41		5		3		3	
杉並		3	10	41	3	8	6	1		5	
池袋	10		7	10		8				16	
北区		4	2	15	2	6	1	6		4	3
荒川区	7	1	1	17	2	5	1	7		13	
板橋区	2	3		11		18	2	6		4	5
練馬区	4	12	19	24	10	11	5	5		37	2
足立	4	13	25	72	1	34	3	6		23	18
葛飾区	1		12	38	5	17	3	7		12	2
江戸川	4	5	14	43	2	8	1	9		20	4
八王子市	13	7	35	65	19	5	9	5		10	7
町田市		1	19	69	4	15	16	6	1	9	
西多摩		3	4	21	4	1		7		12	1
南多摩	2		11	30	3	9	3	9		13	
多摩立川	7	3	57	38	2	21	6	7		9	2
多摩府中	18	5	22	37	7	32	2	16	1	27	1
多摩小平	4	6	25	46	5	25	6	15		39	2
島しょ										3	
東京都合計	150	107	335	941	97	304	98	174	3	401	66

	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹					
	川崎病	不明発しん症	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	インフルエンザ入院
千代田											
中央区					1						
みなと								1			
新宿区								1			
文京					2						
台東		1									
墨田区		1									
江東区											
品川区											
目黒区		1									
大田区	1	3	2		1						
世田谷		5									
渋谷区								3	1		
中野区		2									
杉並					1						
池袋					1		2				
北区											
荒川区			1		1						
板橋区		3	2	1							
練馬区		2	4								
足立		4			2						
葛飾区			3								
江戸川											
八王子市		5			2						
町田市		6									
西多摩		1	2								
南多摩		1			1						
多摩立川					1						
多摩府中	2	4	1		2		2	4			
多摩小平		2	1		7		1				
島しょ											
東京都合計	3	41	16	1	22		5	9	1		

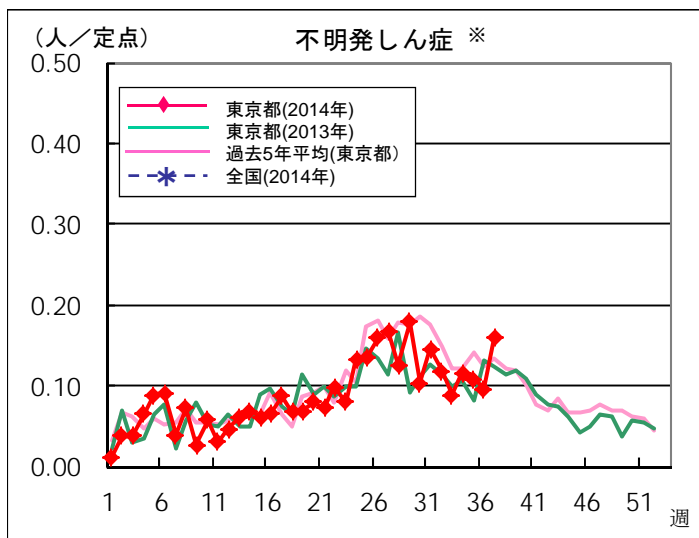
# 定点把握対象疾患 週別報告数(2014年37週 現在)

## ◆ 小児科定点



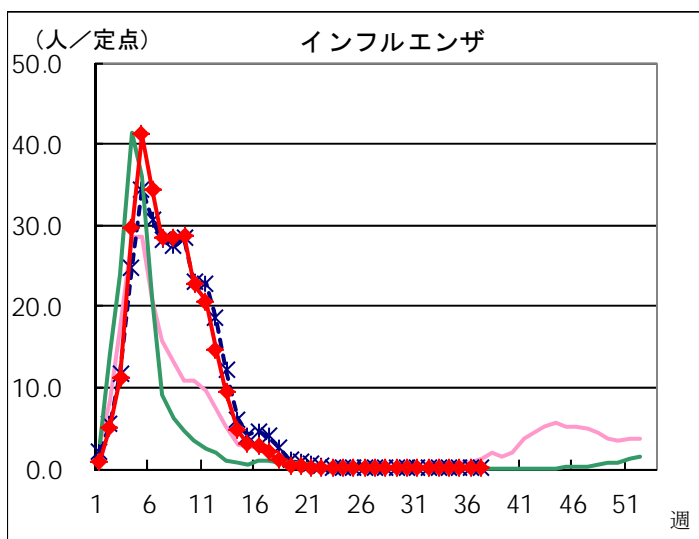


※ 東京都独自対象疾患

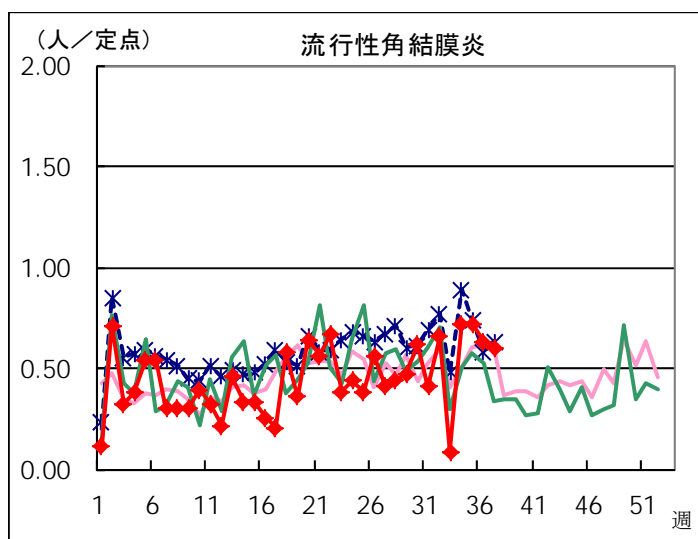
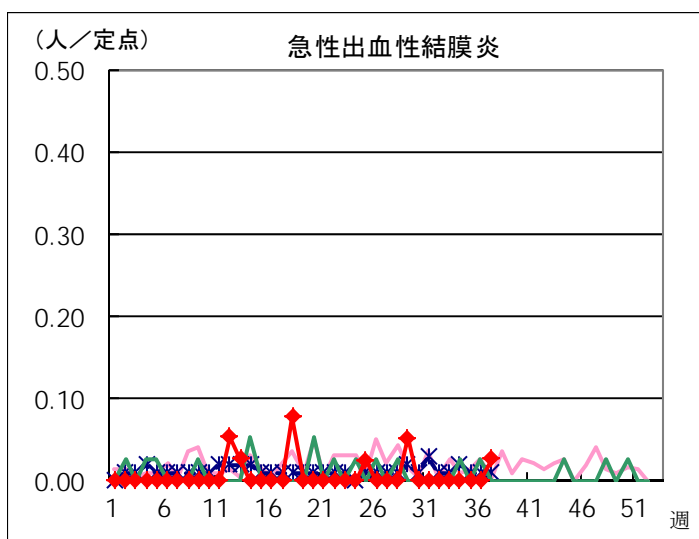


※ 東京都独自対象疾患

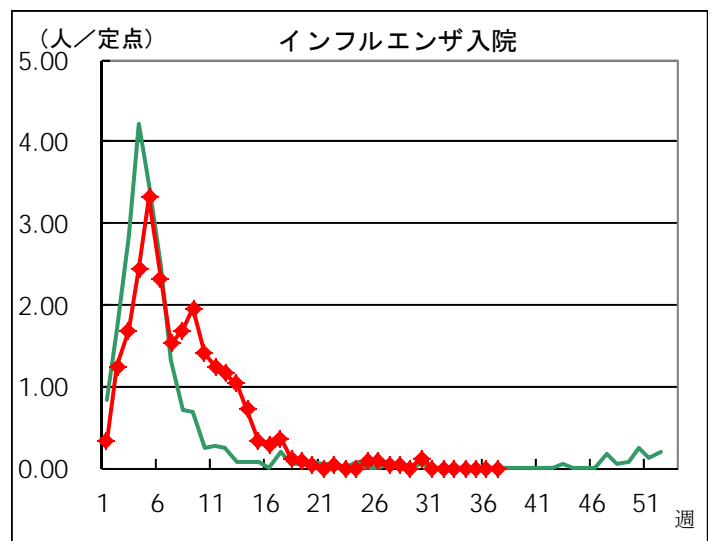
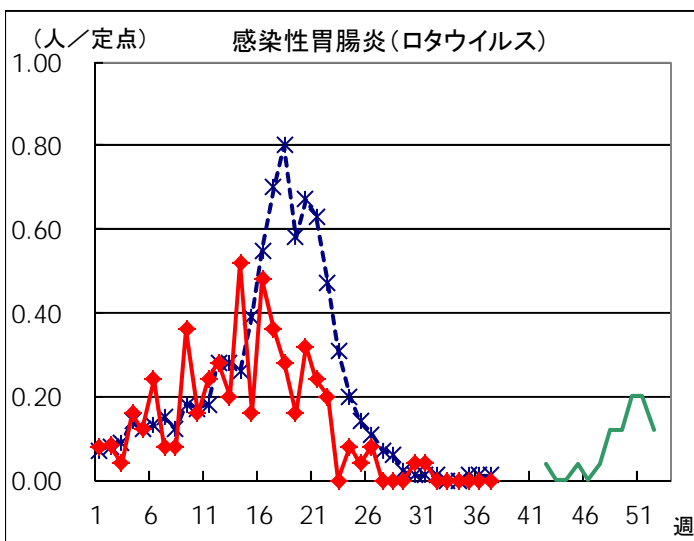
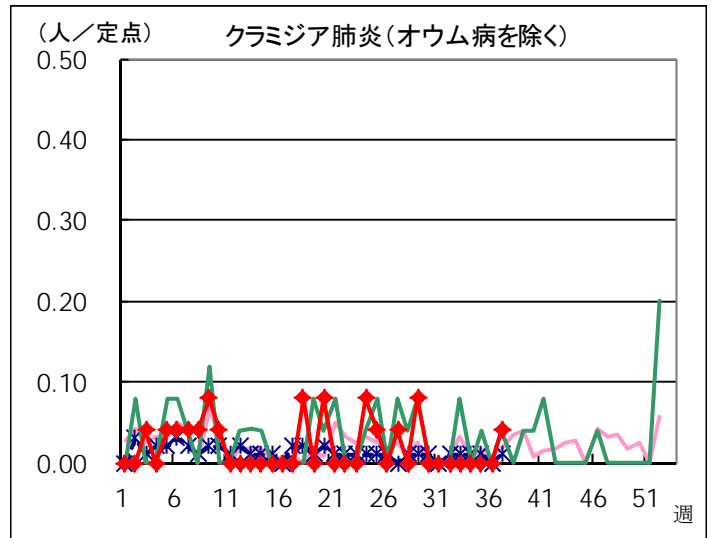
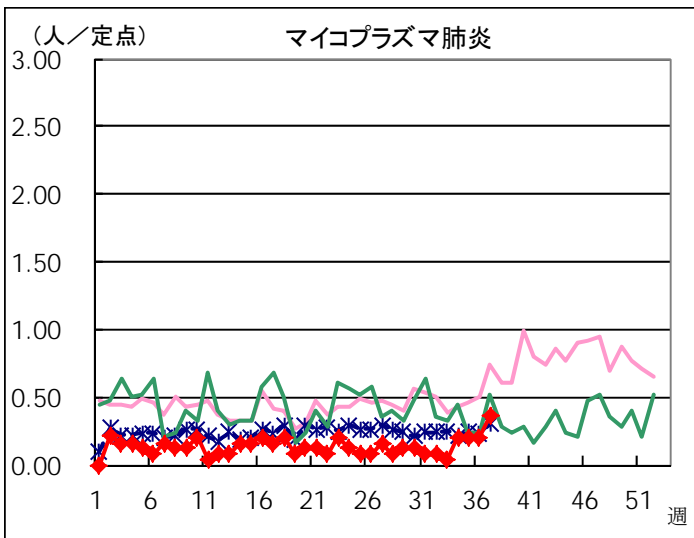
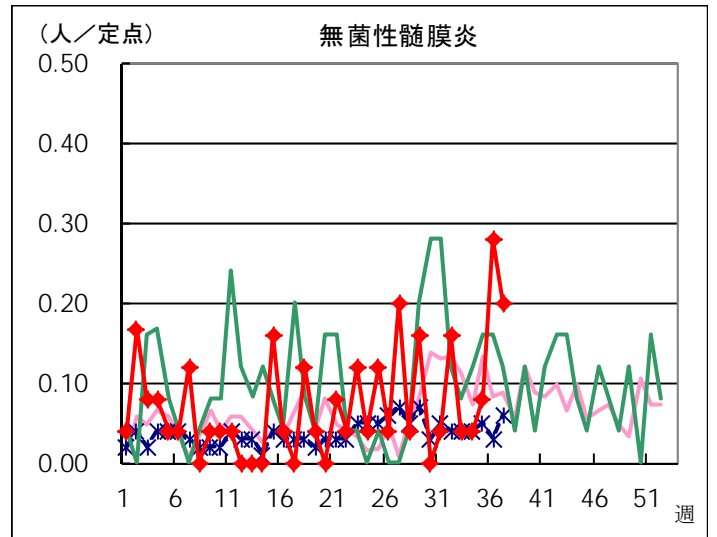
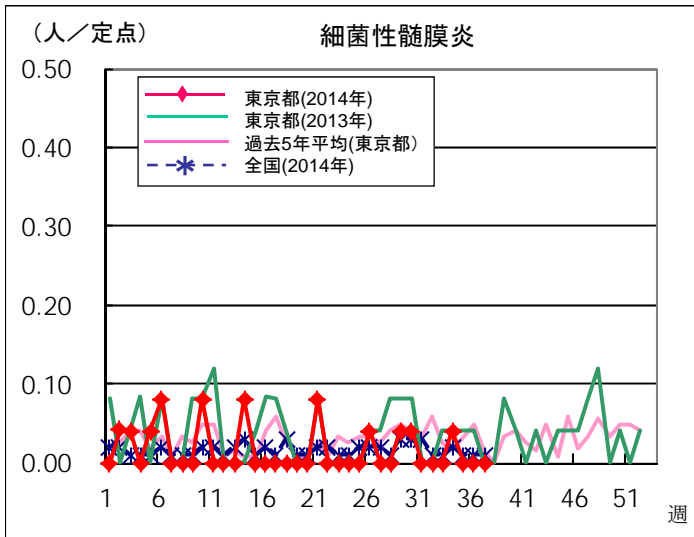
◆ インフルエンザ定点



◆ 眼科定点



◆ 基幹定点



## 定点(病原体)医療機関から搬入された検体の検査情報

◇病原体検出状況(インフルエンザウイルスを除く)

採取日	臨床診断名	年齢	検査試料	検出病原体
9/1	不明発しん症	5M	咽頭拭い液	エコーウイルス 30型
8/28	不明熱	8M	咽頭拭い液	アデノウイルス エンテロウイルス 71型 ヒトヘルペスウイルス 6型
9/2	突発性発しん疑い	9M	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス 6型
9/5	ヘルパンギーナ	11M	咽頭拭い液	コクサッキーウイルス A群10型
8/27	アデノウイルス感染症	1	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス 6型
8/28	アデノウイルス感染症	1	咽頭拭い液	アデノウイルス ライノウイルス EBウイルス
8/30	気管支炎 急性咽頭炎	1	咽頭拭い液	アデノウイルス コクサッキーウイルス A群4型 パラインフルエンザウイルス 2型
8/29	咽頭結膜熱	1	咽頭拭い液	コクサッキーウイルス A群6型
9/5	急性咽頭炎	1	咽頭拭い液	パラインフルエンザウイルス 1型
8/30	手足口病	1	咽頭拭い液	エンテロウイルス 71型
9/4	不明発しん症	1	咽頭拭い液	ライノウイルス ヒトヘルペスウイルス 6型 ヒトヘルペスウイルス 7型
9/1	不明発しん症	1	咽頭拭い液	風しんウイルス
9/1	不明発しん症	2	咽頭拭い液	ライノウイルス
8/29	頸部リンパ節腫大	4	咽頭拭い液	アデノウイルス EBウイルス
9/5	流行性耳下腺炎	4	咽頭拭い液	サイトメガロウイルス
8/29	上気道炎	5	咽頭拭い液	ライノウイルス
8/30	伝染性紅斑	7	咽頭拭い液	ヒトパルボウイルスB19
9/1	ヘルパンギーナ	9	咽頭拭い液	コクサッキーウイルス A群10型
8/29	髄膜炎	13	髄液	エコーウイルス 11型
8/27	インフルエンザ疑い	34	咽頭拭い液	コクサッキーウイルス A群2型
9/1	手足口病	40	咽頭拭い液	エンテロウイルス 71型
9/2	流行性角結膜炎	40	結膜拭い液	アデノウイルス

◇遺伝子検査法によるインフルエンザウイルスの亜型別検出件数

	AH1pdm09 <sup>*1</sup>	AH1亜型	AH3亜型	B型
36週			1	
2014-2015年 シーズン累計 <sup>*2</sup>			1	

\*1 2011年4月1日から新型インフルエンザ(AH1N1pdm)が季節性インフルエンザに移行されたため、表記をAH1pdm09とする。

\*2 2014-2015年シーズンの開始は第36週(2014年9月1日～)



## 病原体検出情報 【週別】

検出病原体	2014年							
	29週	30週	31週	32週	33週	34週	35週	36週
アデノウイルス	2	7	6	7	2	2	25	5
ライノウイルス	5	5	2	2		1		4
ポリオウイルス								
コクサッキーウイルスA群	10	7	5	1	5	4	3	5
コクサッキーウイルスB群					2			
エコーウイルス	2		1	4	2	4	1	2
エンテロウイルス71		1		1		1		3
その他のエンテロウイルス	1	1	6	4	1	8	2	
単純ヘルペスウイルス				1				
水痘・帯状疱疹ウイルス								
ヒトヘルペスウイルス6型・7型	4	2	1	1			5	5
EBウイルス	1	1	2	1		1	2	2
サイトメガロウイルス								1
ムンプスウイルス		1	2	3	3	1	2	
麻疹ウイルス								
風疹ウイルス	4	1	1				2	1
ヒトパルボウイルスB19		1					2	1
RSウイルス								
ノロウイルス							1	
ロタウイルス				1				
インフルエンザウイルスAH1亜型								
インフルエンザウイルスAH3亜型			1				1	1
インフルエンザウイルスB型								
インフルエンザウイルスAH1pdm09								
デングウイルス(抗体を含む)								
その他のウイルス	5	3	12	4	4	3	9	2
その他の病原体								

# 病原体検出情報【臨床診断名別】

2014年29週～2014年36週

	インフルエンザ	上気道炎	下気道炎	感染性胃腸炎	無菌性髄膜炎	咽頭結膜熱	流行性角結膜炎	ヘルパンギーナ	手足口病	伝染性紅斑	不明発しん症	流行性耳下腺炎	水痘	麻疹	風しん	その他
搬入検体数	14	32	24	15	86	17	9	21	18	3	55	15	2			33
アデノウイルス	1	9	5	2	1	9	3	4	2	1	12	3				4
ライノウイルス	1	2	1		3	3	1	2			3		1			2
ポリオウイルス																
コクサッキーウイルスA群	2	6	4			3		12	8		5					
コクサッキーウイルスB群					2											
エコーウイルス					6	2			1		5					2
エンテロウイルス71					1				4							1
その他のエンテロウイルス	1	2	1		6			5	1		3	1				3
単純ヘルペスウイルス					1											
水痘・带状疱疹しんウイルス																
ヒトヘルペスウイルス6型・7型						1					16					1
EBウイルス						1	2					4				3
サイトメガロウイルス												1				
ムンプスウイルス					1		1					9				1
麻疹ウイルス																
風しんウイルス									1		8					
ヒトパルボウイルスB19										3	1					
RSウイルス																
ノロウイルス				1												
ロタウイルス				1												
インフルエンザウイルスAH1亜型																
インフルエンザウイルスAH3亜型	3															
インフルエンザウイルスB型																
インフルエンザウイルスAH1pdm09																
デングウイルス(抗体を含む)																
その他のウイルス		11	16	2	8	1		2								2
その他の病原体																

月報告 定点把握対象疾患 報告数 2014年8月

定点種別	対象疾患	性別	報告数	定点当たり	合計	定点当たり	報告医療機関数	定点医療機関数
性感染症	性器クラミジア感染症	男	119	2.16	211	3.84	55	55
		女	92	1.67				
	性器ヘルペスウイルス感染症	男	71	1.29	114	2.07		
		女	43	0.78				
	尖圭コンジローマ	男	66	1.20	100	1.82		
		女	34	0.62				
	淋菌感染症	男	84	1.53	129	2.35		
		女	45	0.82				
	膣トリコモナス症 *1	男			10	0.18		
		女	10	0.18				
梅毒様疾患	男	14	0.25	16	0.29			
	女	2	0.04					
基幹	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	男	43	1.72	78	3.12	25	25
		女	35	1.40				
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	男	12	0.48	16	0.64		
		女	4	0.16				
	薬剤耐性緑膿菌感染症	男	2	0.08	3	0.12		
		女	1	0.04				
薬剤耐性アシネトバクター感染症 *2	男							
	女							
2014/9/11								

\*1 性感染症定点から報告される『膣トリコモナス症』とは、原虫の一種である膣トリコモナス(Trichomonas vaginalis)による疾患を指し、女性の膣、男性の尿道、前立腺などの生殖器や泌尿器に寄生して引き起こされる感染症である。ヒトに寄生するトリコモナスには、他に口腔トリコモナスや腸トリコモナスがある。

\*2 2011年2月1日より新たに指定された。

月報告 定点把握対象疾患(性感染症・基幹) 報告数【年齢階級別】2014年8月

男										
年齢階級	性器 クラミジア 感染症	性器 ヘルペス ウイルス 感染症	尖圭コンジ ローマ	淋菌感染症	陰トリコ モナス症	梅毒様疾患	メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌 感染症	ペニシリン耐性 肺炎球菌 感染症	薬剤耐性 緑膿菌感染症	薬剤耐性 アシネトバク ター感染症
0歳							5			
1～4歳							5	7		
5～9歳							2			
10～14歳							1			
15～19歳	2			1			1			
20～24歳	19	8	5	6			1			
25～29歳	31	7	8	18		1				
30～34歳	17	11	9	19		3	1			
35～39歳	20	8	9	15		3	1			
40～44歳	6	14	11	8		3		1		
45～49歳	9	9	6	8		1				
50～54歳	7	2	9	6						
55～59歳	4	5	5	2		1	2			
60～64歳	2	4	2	1			3	1		
65～69歳	2	2				1	2		1	
70歳～		1	2			1	19	3	1	
合計	119	71	66	84		14	43	12	2	
先月数	128	92	64	80		14	39	7	2	
増減数	-9	-21	2	4			4	5		

女										
年齢階級	性器 クラミジア 感染症	性器 ヘルペス ウイルス 感染症	尖圭コンジ ローマ	淋菌感染症	陰トリコ モナス症	梅毒様疾患	メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌 感染症	ペニシリン耐性 肺炎球菌 感染症	薬剤耐性 緑膿菌感染症	薬剤耐性 アシネトバク ター感染症
0歳							8			
1～4歳							6	1		
5～9歳										
10～14歳										
15～19歳	8	1	3	2			1			
20～24歳	24	5	12	6	1					
25～29歳	29	9	10	9	2	1				
30～34歳	13	8	5	10	2					
35～39歳	11	6	1	11	2		1			
40～44歳	3	6		2	1					
45～49歳	4	1	2	1	1		2			
50～54歳		3		2			1	1		
55～59歳			1	2			1			
60～64歳		3					1			
65～69歳		1					3			
70歳～					1	1	11	2	1	
合計	92	43	34	45	10	2	35	4	1	
先月数	99	40	24	50	13	2	26	6		
増減数	-7	3	10	-5	-3		9	-2	1	

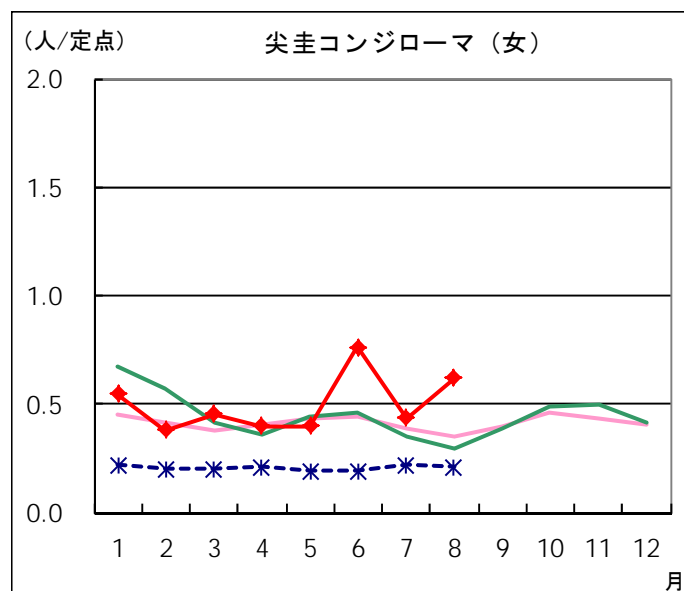
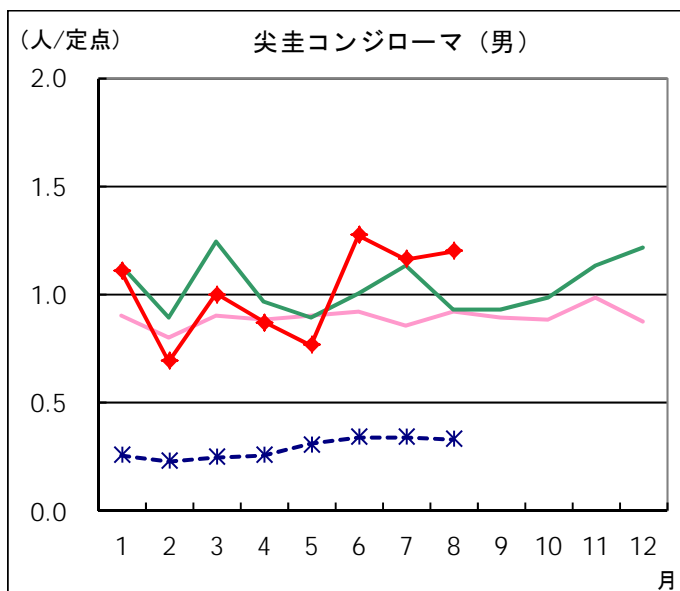
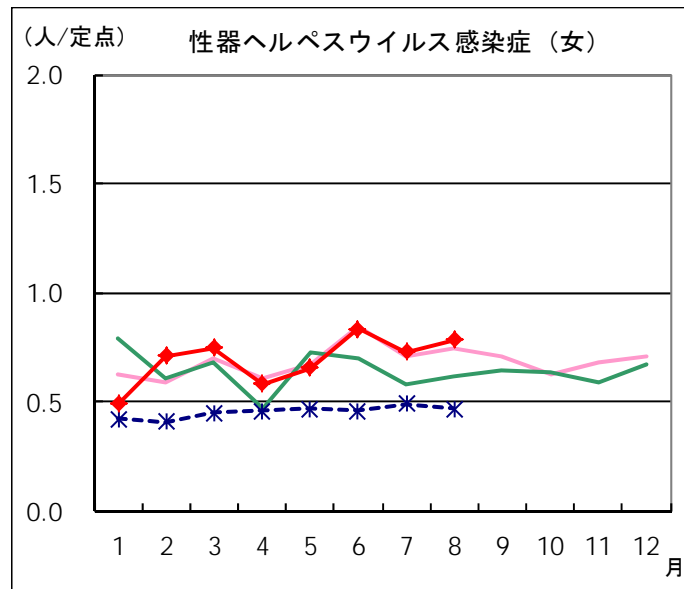
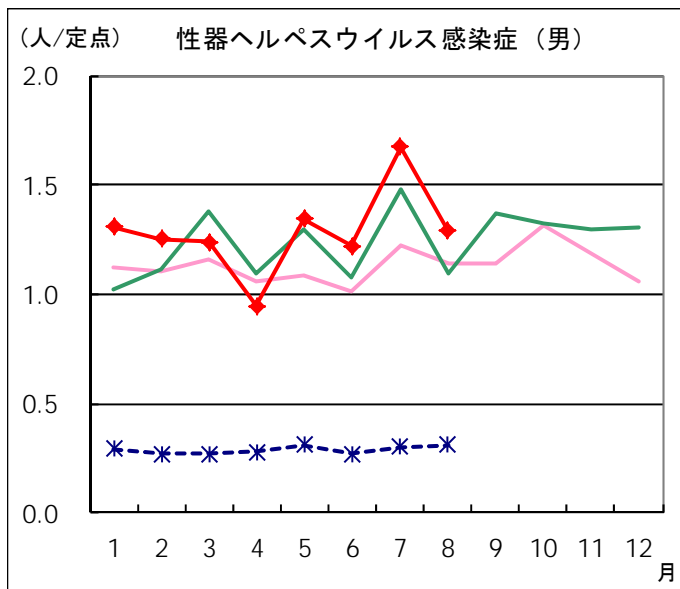
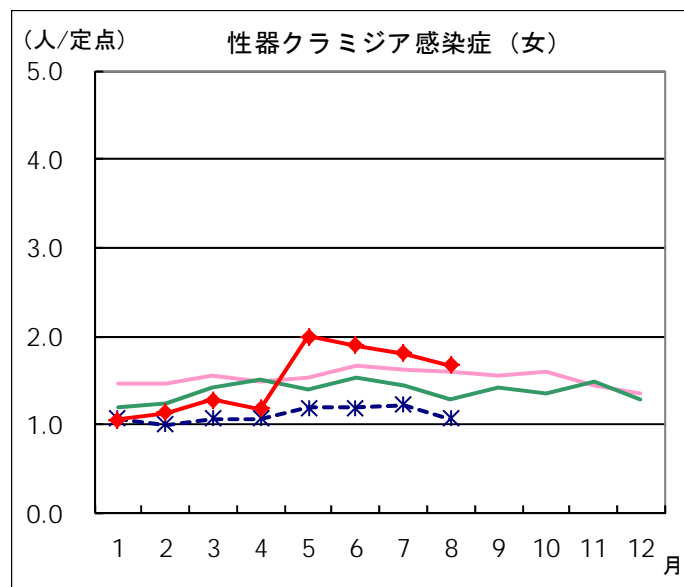
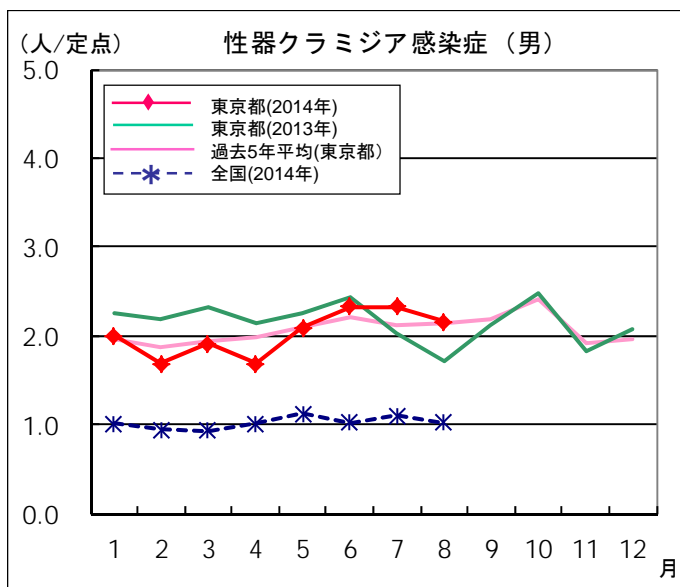
月報告 定点把握対象疾患(性感染症)報告数【保健所別】 2014年8月

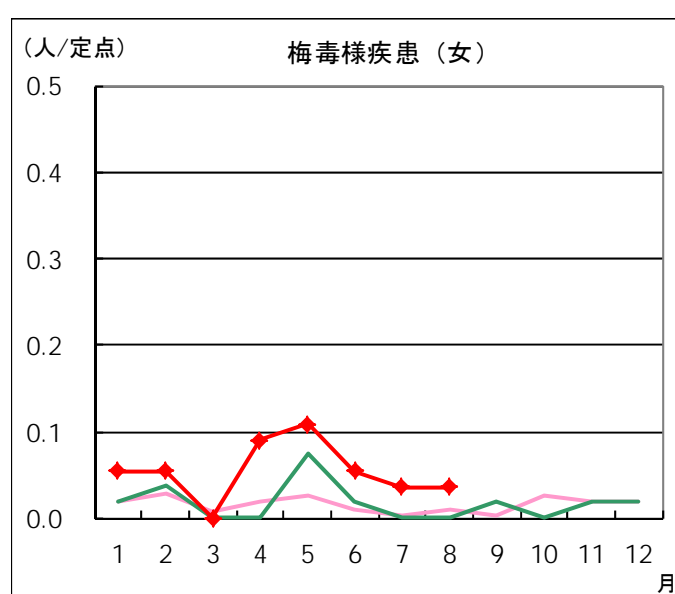
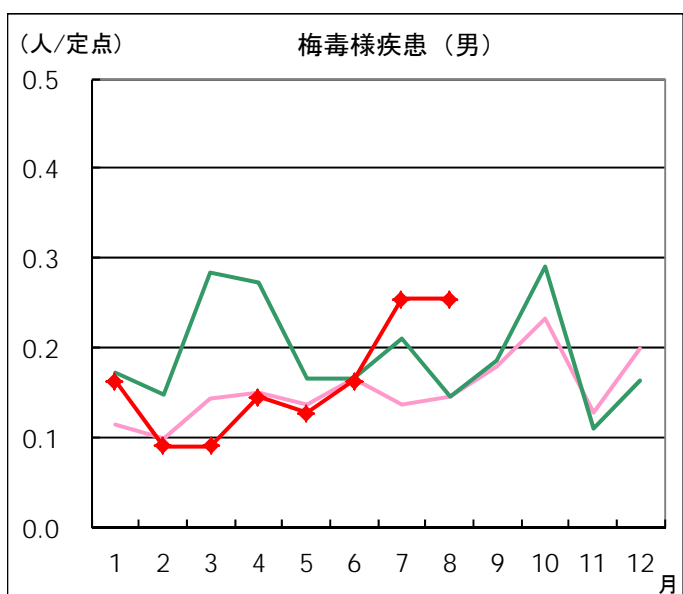
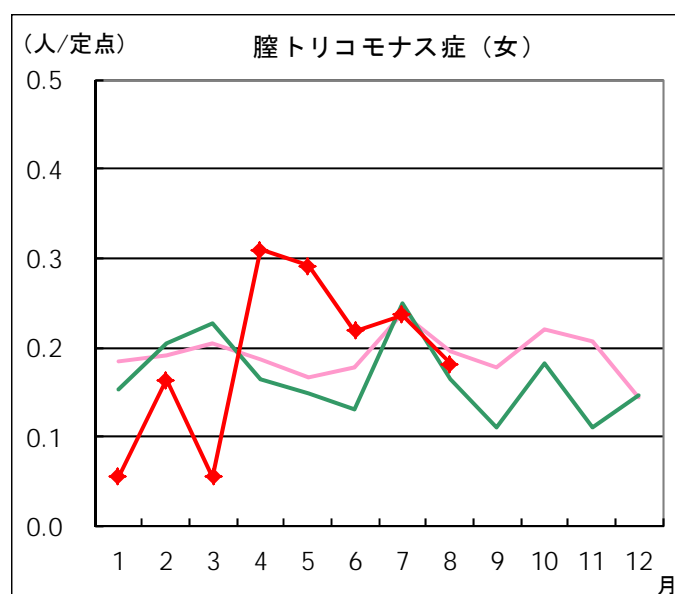
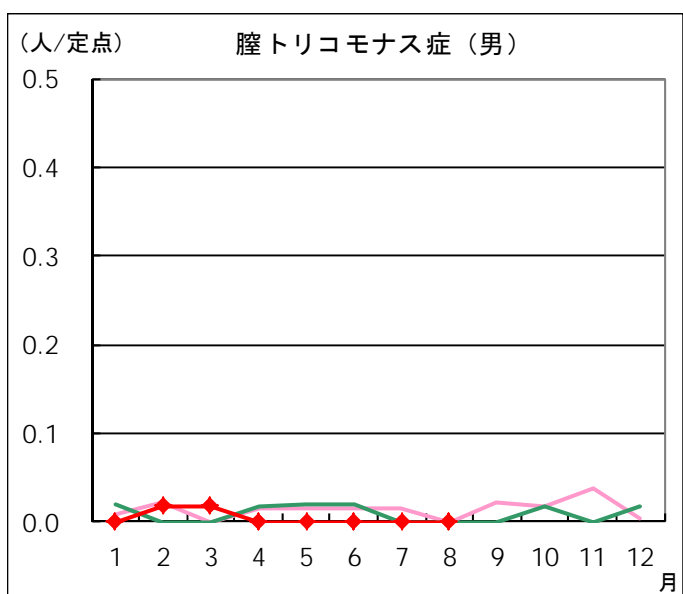
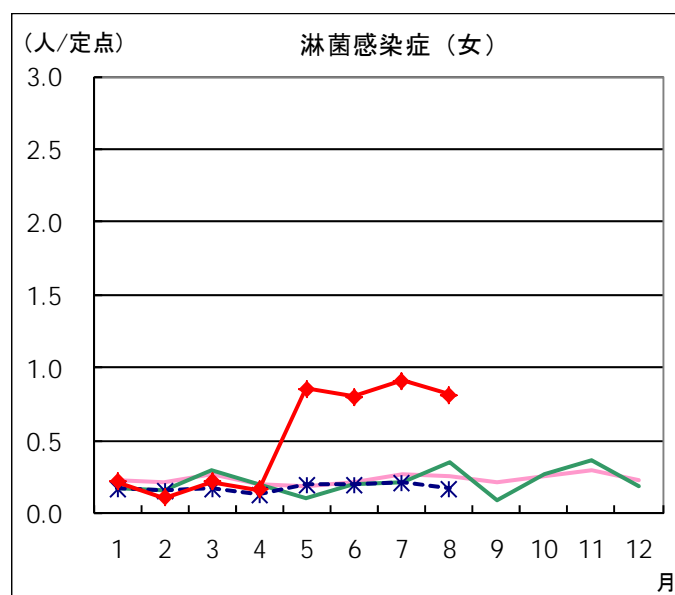
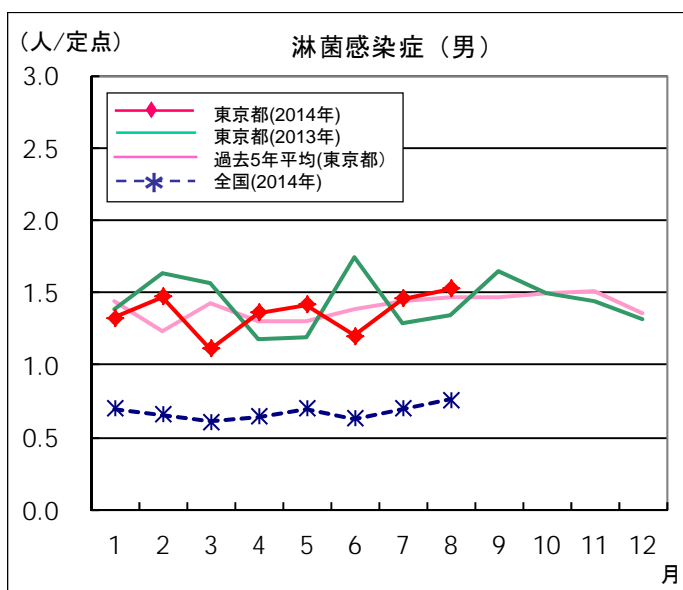
男								
保健所名	定点数	性器クラミジア 感染症	性器ヘルペス ウイルス感染症	尖圭 コンジローマ	淋菌感染症	膣トリコモナス症	梅毒様疾患	総計
千代田	2	3		2	11			16
中央区	3	8	3	1	4			16
みなと	2	10	26	10			2	48
新宿区	7	19	21	41	28		8	117
文京	1	4	1	2	4			11
台東	2	1		3	3			7
墨田区	2	1	2		1			4
江東区	2	11	6	2	4		1	24
品川区	1	8	2		4			14
大田区	2	5			2			7
渋谷区	5	13	3	2	3		2	23
中野区	2	5			1			6
杉並	2	4			2			6
池袋	3	11	5	2	6		1	25
北区	1	1	1					2
荒川区	1							
板橋区	2	4	1	1	6			12
足立	2	4			4			8
江戸川	2	6			1			7
八王子市	4							
町田市	1							
多摩立川	2	1						1
多摩府中	3							
多摩小平	1							
合計	55	119	71	66	84		14	354
定点当たり		2.16	1.29	1.20	1.53		0.25	6.44

女								
保健所名	定点数	性器クラミジア 感染症	性器ヘルペス ウイルス感染症	尖圭 コンジローマ	淋菌感染症	膣トリコモナス症	梅毒様疾患	総計
千代田	2	1				1		2
中央区	3	3			1	1		5
みなと	2	2	8	4			1	15
新宿区	7	5	2	17	4	1		29
文京	1							
台東	2	23	12	6	34	3		78
墨田区	2	3		1		1		5
江東区	2	1						1
品川区	1							
大田区	2	11	1				1	13
渋谷区	5	6	7			1		14
中野区	2							
杉並	2	1			1			2
池袋	3	13	5	2	3			23
北区	1							
荒川区	1	3	1					4
板橋区	2	5	2					7
足立	2	3		1				4
江戸川	2		2					2
八王子市	4	1	2					3
町田市	1	3	1	1				5
多摩立川	2	8		1	2	2		13
多摩府中	3			1				1
多摩小平	1							
合計	55	92	43	34	45	10	2	226
定点当たり		1.67	0.78	0.62	0.82	0.18	0.04	4.11

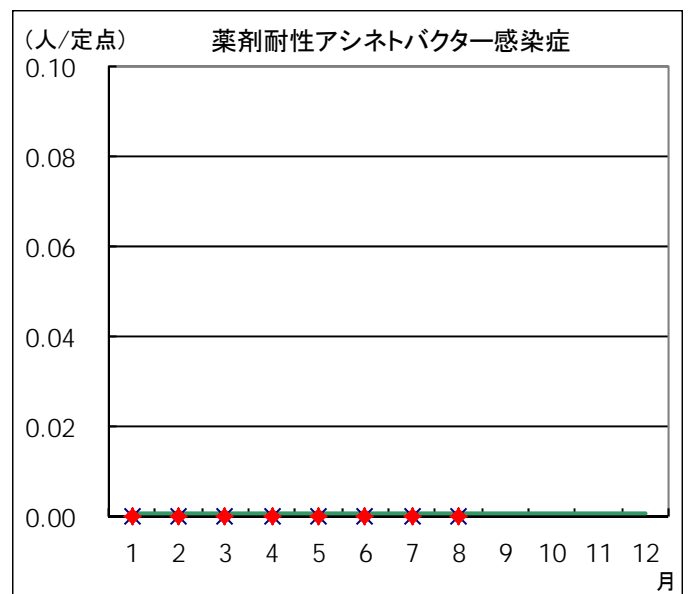
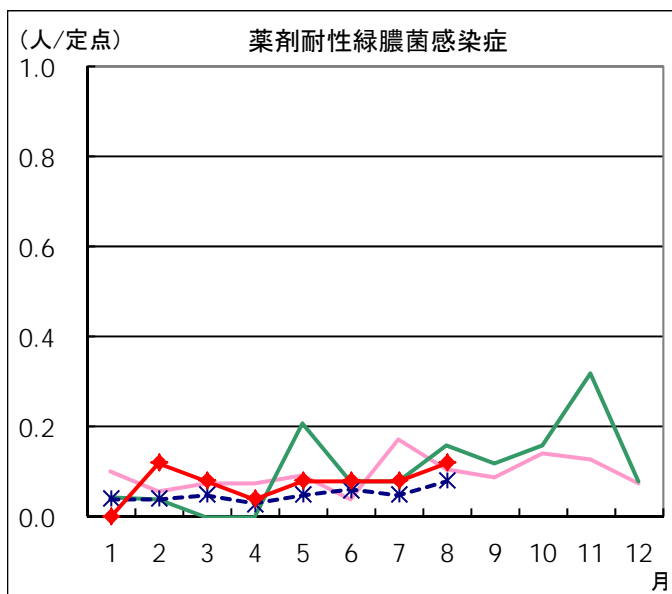
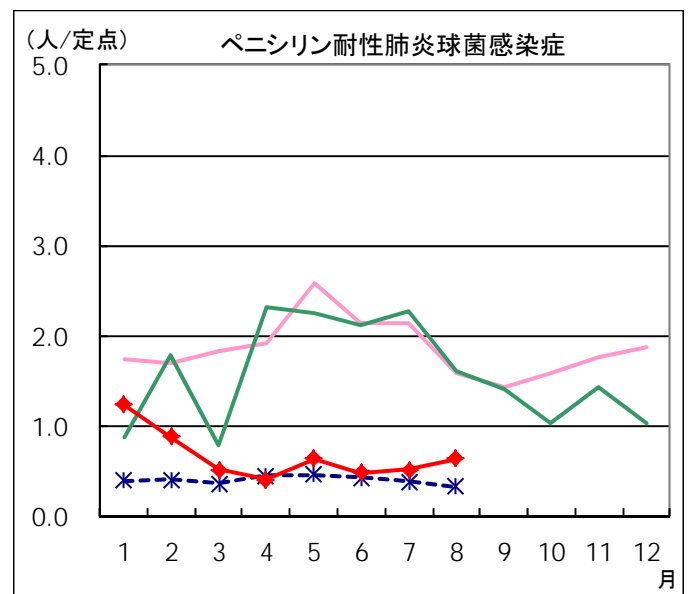
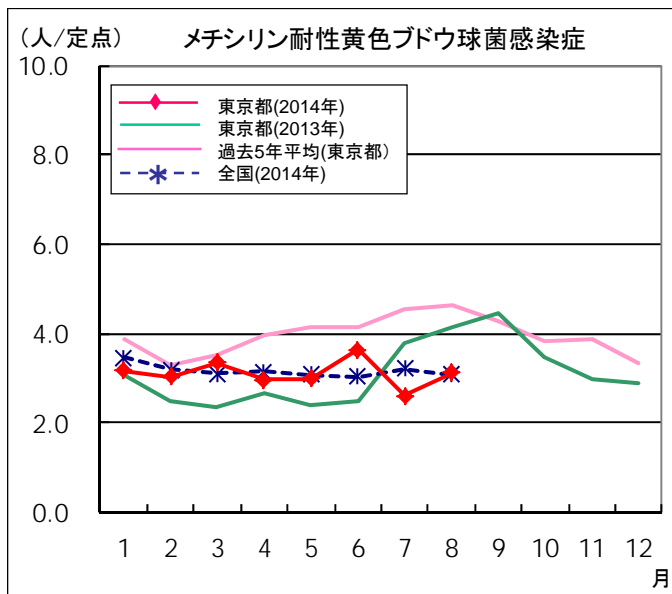
# 月報告 定点把握対象疾患報告数【月別発生状況】 2014年8月現在

## ◆ 性感染症定点





◆ 基幹定点





## 月報告 病原体検出情報

受付日	臨床診断名	年齢	性別	検査試料	検出病原体
8/11	性器ヘルペス	19	女	陰部擦過物	単純ヘルペスウイルス2型
8/6	尿道炎	20	男	尿	クラミジア・トラコマチス
8/18	HPV感染疑い	25	女	陰部擦過物	ヒトパピローマウイルス53型
8/6	尿道炎	26	男	陰部擦過物	クラミジア・トラコマチス
8/27	尿道炎	28	男	尿	クラミジア・トラコマチス
8/20	陰茎ヘルペス	31	男	陰部擦過物	単純ヘルペスウイルス2型
8/6	淋菌性尿道炎	31	男	陰部擦過物	淋菌
8/22	尿道炎	34	男	尿	淋菌
8/20	尿道炎	35	男	尿	クラミジア・トラコマチス
8/27	尿道炎	35	男	尿	クラミジア・トラコマチス
8/29	尿道炎	35	男	尿	クラミジア・トラコマチス
8/25	性器ヘルペス	37	女	陰部擦過物	単純ヘルペスウイルス2型
8/27	陰茎ヘルペス	47	男	陰部擦過物	単純ヘルペスウイルス2型
8/29	尿道炎	49	男	尿	淋菌 クラミジア・トラコマチス
8/22	尖圭コンジローマ	52	男	コンジローマ患部生検	ヒトパピローマウイルス6型 ヒトパピローマウイルス67型
8/6	陰茎ヘルペス	56	男	陰部擦過物	単純ヘルペスウイルス1型
8/22	性器ヘルペス	57	男	皮膚病巣(水疱内容物)	単純ヘルペスウイルス2型
8/18	性器ヘルペス	62	女	陰部擦過物	単純ヘルペスウイルス2型
8/27	陰茎コンジローマ	80	男	陰部擦過物	ヒトパピローマウイルス11型